

南アメリカ州の自然と人々

世界の姿 日本の姿 気候と暮らし アジア州 ヨーロッパ州 アフリカ州 北アメリカ州 **南アメリカ州** オセアニア州

今日の問い

南アメリカ州は、どんな自然の中で、どんな人々が暮らしているのだろう。

読み終えたら、最後の「問いへの答え」を見る前に、自分の言葉で答えてみよう。

地図で見る南アメリカ州

赤い字は赤シートで消えます



1 南アメリカ州の自然と人々

自然と人々

セルバ

アマゾン川の流域に広がる熱帯雨林。

混血

ちがう民族の祖先をもつこと。メスチソはその例。

日系人

外国に移り住んだ日本人と、その子孫。

南アメリカ大陸は、西が**太平洋**、東が**大西洋**に面する。西側には南北7000km以上にわたって**アンデス山脈**が連なる。北部を東へ流れる**アマゾン川**は流域面積が世界最大で、**赤道**付近の流域には**熱帯雨林**が広がり、**セルバ**とよばれる。南東部には**パンパ**とよばれる草原が広がる。

アンデス山脈の高地は、赤道に近くても涼しい。人々は荷物を運ぶ**リャマ**や毛をとる**アルパカ**を放牧し、この地が原産地とされる**じゃがいも**などを育ててきた。

南アメリカにはもともと**先住民**が暮らしていたが、16世紀からスペインやポルトガルの植民地となった。ヨーロッパ系の移民や、アフリカから奴隷として連れてこられた人々の子孫も多く、先住民とヨーロッパ系の人々の**混血**である**メスチソ**(メスチーソとも)もいる。言語は、**ブラジル**では**ポルトガル語**、**アルゼンチン**・**ペルー**・**チリ**・**ベネズエラ**・**コロンビア**など多くの国では**スペイン語**が使われる。ブラジルなどには、日本から移り住んだ人々の子孫である**日系人**も多い。

問いへの答え

南アメリカ州では、西にアンデス山脈が連なり、赤道付近を流れるアマゾン川の流域には熱帯雨林が広がる。この地には先住民が暮らしてきたが、スペインやポルトガルの植民地となり、ヨーロッパ系やアフリカ系の人々、混血の人々、日系人など、さまざまな人々が暮らすようになった。

次は **ノート** で、下線に語句を書きながら確かめよう →

